

震災から4年。止まらない愛と祈り

多くの支援者が撤退する中、残り続ける意味を知る

皆さん、いつもお祈りのご支援感謝致します。

今年も3月11日を迎え、震災から4年が経ちました。3月に入って大きめの余震や津波注意報もあり、個人的にも精神的に緊張状態でしたが、祈っていただき今は平安があります。感謝です。しかし、このことを通して改めて余震などで被災地沿岸に住む皆さんの心にトラウマやストレスが悪影響を及ぼしている可能性の高さに気づかされ、被災者心の傷の癒しを祈りました。

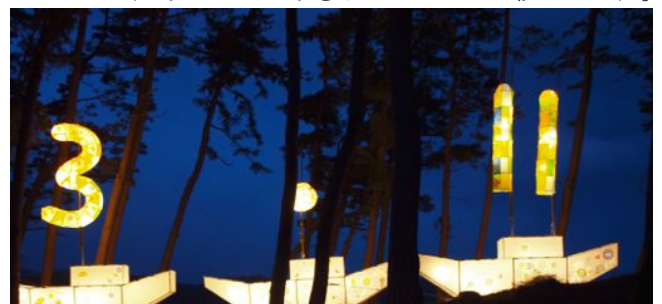
さて今年1月に山口に報告のために帰り、皆さんの前でお話をさせていただいたり、お会い出来たことで私自身大変励まされました。震災から5年目に入りましたが、今もなお東北のために覚えて祈ってくださっている

＜毎年3月11日に合わせて参加しているキャンドルイベントの様子。＞



その愛の大きさ、深さに感動しました。私が東北を離れ他県に行った際に感じることは東日本大震災への関心の薄れです（過去の災害を忘れてしまうことは当然だと思います）。そのため日本で最も教会の少ない岩手沿岸のことを時々思い出して祈ってくださる方々がいること自体、イエスさまの奇跡のように思えて、これが今後も続けば岩手沿岸の方も励まされるのではないかと感じています。今回の3.11に合わせて多くの方が祈ってくださったことも合わせて、心より感謝致します。

そして、今多くの支援者が様々な理由で撤退し東北を離れる中で、私のように小さき者が、地元の人にも「まだいるわ」と驚かされている中で岩手に残り続けている意味も感じています。これは、私の力がすごいからではなく、ただイエスさまの力であり、同時に支え祈ってくださる方がいるからだと考えています。震災から5年目もイエスさまなら地上で行うであろう愛をあらわし続けます。



【特集】新しい JCMN のユース世代「弟子を育てる弟子」になろう！



3月20日～22日まで、大阪府で全国の JCMN 関係教会から10代～30代の若者を中心に50名以上集まり、Youth Disciplers Summit が行われました。私はこのサミットの運営チームとして準備し、大船渡でイエスさまを信じた友達や岩手の CCMN 宣教師と一緒に参加しました。今回のサミットでは「教会の7つの本質を土台とした弟子を育てる弟子になろう」というテーマで、一日目は「7つの本質」や「イエスの弟子」について参加者と学び、考えました。二日目は実践から学ぶということで、チームを作ってアウトリーチをし、街へ繰り出したり、人に話しかけたりして、「イエス中心のチームワークで共に困難を乗り越える」という経験をしました。このアウトリーチがかなり好評で、多くの人が喜びの証を持って帰ってきました。また、エクアドルで殉教した宣教師たちのストーリーから宣教に出て行くこともチャレンジを受けました。三日目は実際に弟子を育てることについて考えたり、お互いのために祈り合いました。このサミットは、ただのイベントではなく、参加者が「弟子を育てる弟子になる」という励ましを受け、実際日常生活の中で弟子を育てることが目的です。マタイ28章で「イエスはあらゆる国の人々を弟子とせよ」と言っています。これは私たち全員に言っていることだと考えています。これからもこのイエスの弟子として生きる若者のためにお祈りと励ましをお願いします。

自分が何のために生まれたかを考える

震災で失ったものは、家だけではありません。福島で行われたある調査では、震災・原発によって人生の目的や生きがいを失ったと答えた人が50%以上に上っていました。これは、福島だけではなく、宮城、岩手でも似た結果が出ると感じています。東北では今、様々な問題が浮き彫りとなっていますが、私の考える今、被災地沿岸に必要なものは「人生の目的（生きがい）」と「何でも話せる人間関係」だと思っています。クロスローズは、聖書の価値観を基盤としたトレーニングで、人間関係や目的のを見つけ方をどんな人でも学べるように出来ています。私は、今年1月に山口に帰った時も、多くの人にクロスローズの考え方を分かち合い反響を得ました。また、実際に大船渡の友達にも教えています。

私の教える側としてのスキルが身に付けば、今後大船渡市民に希望者を募って、エクレスシアカフェの美味しいコーヒーを飲みながら、クロスローズを学ぶ会が出来たらと考えています。将来的には、この学びを必要とする教育現場でも教えていきたいと願っています。クロスローズは本当に誰でも学べるトレーニングで、実際楽しく学べ、テキストを終えた友人もかなり喜んでいました。私自身も、このトレーニングで前向きな考え方や、セルフコントロール、ストレスマネジメントを学び、毎日実践しています。教える私がよりよく学び、良いモデルとなれたらと考えています。(写真は友達に教えている様子です。)



教会とは…人々のことだす!!

今回、山口では6教会で10回以上岩手での活動報告をさせていただきます。しかし、ただ報告だけではなく、一緒にご飯食べたり、遊んだり、ただしゃべったりなど楽しい時間も過ごしました。私は山口県は特に名産品は無いと思っていました。フグなんて高級品で凡人には関係ないし。だけど、今回気づいたのは、山口の諸教会の皆さんは、全国に誇る名産品だということです! ああ、山口県の教会の一致は何と素敵なことだろうと、神さまに感謝しました。(写真下:秋芳キリスト教会)

また今年に入って、私たちのOLD(教会の名前)では友達と一緒にスノーボー(写真上)に出かけました。スノーボーなんて危ないし寒いしと、考えていましたが「みんなと一緒に楽しい!」と思って参加したらめっちゃ楽しかったです。教会とは、建物のことではなく、人々との関係ですよね。イエスさまも「イエス!」って賛成していると思います。いえ〜い!



主な活動報告	1月11日	活動報告@山口福音教会	今後の活動予定	4月18・19日	OLD キャンプ(岩手)
	1月18日	活動報告@アッセンブリー宇部神召キリスト教会		4月26日	キッズケ家花見会(岩手)
	1月25日	活動報告@キリスト兄弟団下関教会		5月7・8日	東北コーチングセミナー(岩手)
	3月20~22日	YDS キャンプ(大阪)			

祈りの課題

- ・ JCMN のユース世代が弟子を育てる弟子となっていくようにお祈りください。
- ・ 私たちの NPO 法人の総会の準備をしています。神さまの力でスムーズに準備できるようにお祈りください。また NPO 法人の事業が祝福されるようにお祈りください。
- ・ 岩手沿岸の皆さんの心の癒しのためにお祈りください。

ビリヤード大会開催

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 25歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所:山口県山口市大内長野 633-1

ブログ:「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号: 01350-2-99626 名義: 瀬知行を支える会
他行からの振込 店名(店番) 一三九(イチサンキュウ) (139)
預金種目: 当座 口座番号: 0099626 「瀬知行を支える会」
郵貯振替口座番号: 01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」



最近のエクレシアは空前のビリヤードブーム! 大会を行えば10人を越える参加者が集結。(写真は大会の様子) マイキュー(ビリヤードの棒)を買う人も続出しています。会話を楽しみながら誰でも仲良くなれますよ☆